

なかまる

第5号

発行日

平成29年1月1日

発行者

中丸コミュニティ委員会
中丸公民館

新年のご挨拶

中丸地域コミュニティ委員会

会長 林田 千秋

地域の皆様、明けましておめでとうございます。ご家族お揃いで佳き新年をお迎えの事とお慶び申し上げます。日頃から当コミュニティ活動に格段のご協力、ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。本年も何卒よろしく願い申し上げます。

さて、昨年は全国的に天変地異が重なり、多くの被害が発生しました。私の故郷熊本も大地震に見舞われ、慣れ親しんだ風景が一変してしまい心の痛みを強く感じました。皆様も同じ思いの事と思います。

次に、殺伐した事件が毎日のように報道され心が休まる事がありません。特に、多くの子どもが虐待や育児放棄の犠牲になるケースには、本当のところ驚きを通り越して怒りの感情を覚えます。少子高齢化のこの時代、これまでも増して、子どもの命は大事にして行かなければ日本の未来はありません。今年こそ、こうした悲しい事件が少しでも減少し、子ども達の未来が明るいものとなるようお願いいたします。災害で被災された方々の一日も早い復興も今年の大きな課題です。個人では何もできませんが、現実から目を背けず常に関心を持って日々暮らして生きたいと思っております。

皆様方のご多幸とご健勝をお祈りいたします。



北本まつり（宵まつり） ～11月5日（土）～

今年の宵まつりは天候に恵まれ、中丸地域のコミュニティねぷたと北中丸囃子連の山車は、総勢120人、内子ども16人の参加で運行され、楽しい中で無事終了することが出来ました。ご協力いただいた皆様にお礼申し上げます。

準備としては、まず夏に「ねぷた台車」の改造を行いました。出来るだけ費用の掛からない方法を考え、地元の「加藤清氏」にお骨折りをいただき作業を終了しました。9月からは、『金魚ねぷた』20個の張り替えと、「ねぷたの表絵」は、2年毎の作り替えを行っており、来年に向けて「絵師の北口哲夫氏」の指導をいただきながら準備しております。

来年の作業は8月～10月中旬まで約2ヵ月半となる予定ですので、さらなる地域の皆様のご協力を宜しくお願いします。（神田文化部会長）



第26回 中丸コミュニティ体育祭



優勝	中丸1丁目
準優勝	東4
第3位	中丸5丁目

中丸コミュニティ体育祭が、10月16日晴天に恵まれ中丸東小学校校庭で開催されました。競技開始前には中丸東小学校児童による勇壮な和太鼓演奏があり、幼児からお年寄りまで18競技に延べ1900名の参加を得て、盛大に行われました。地区対抗戦では中丸1丁目が東4地区を抑えて優勝に輝きました。準優勝は東4地区、第3位は中丸5丁目の結果と成りました。

今回優勝されました中丸1丁目自治会の長谷川会長さんより喜びの一言……

「今回も地区対抗戦の選手確保には苦労しました。自主的な参加申し込みは少なくとも、協力のお願いは快く応じてもらえて、優勝に繋げる事が出来ました。今年は初めて一滴のお酒も持ち込まずに参戦しました。その反動か、夕刻からの祝勝慰労会は例年以上の盛会になりました。来年も更に団結して美酒に酔いたいものです。最後に、開催運営にあたりご尽力頂いた役員の方々の皆さんのご苦勞に感謝致します。晴天の下、怪我人も出さず、皆で楽しめたのが何よりでした」



中止

第55回 中丸グラウンドゴルフ大会・・・

11月19日（土）に予定していたグラウンドゴルフ大会は、悪天候の為中止になりました。来年度の開催を楽しみにしてください



七夕まつり



青少年部のメインイベントが七夕まつりです。これまで「まこも」で馬を作っていましたが、ご多聞にもれず作り手の高齢化に伴い、やむを得ず今年からは「笹飾り」をメインにしました。また、専門家をお願いしていた折り紙も、地域の方が子ども達にその技を伝授するようにしました。伝統的に行ってきた行事を変えるのは部会の中でも賛否両論ありましたが、時代相応な意見を取り入れて見ました。模擬店においても、七夕まつりを楽しみに来てくれる子供たちや地域の来場者の方がいかに興味を持っていただけるか、販売するメニューの種類も変えたりしました。北本市のゆるキャラ「トマちゃん」も特別参加してくれました。中に入っている方は7月の気候で大変だったと思いますが子ども達には大ウケで、一緒に写真を撮ったりしていました。全体的に大変盛り上がり充実した楽しい1日になりました。(鷲見副会長)

普通救命講習会

9月24日(土)

消防署職員の指導のもと16名の参加を得て全員が真剣に取り組みました。



わが町わが自治会

中丸五丁目自治会

会長 高岡 輝夫

わが町「中丸五丁目」は、北を中丸二丁目、東をやじりはら公園の緑

地と水路(梅沢雨水幹線)越しに中丸四丁目、南は二ツ家二丁目と中丸六丁目、そして西は中山道(県道鴻巣桶川さいたま線)に面する四辺形の面積十四・八ヘクタール、世帯数・五百余、人口・千二百余人のまちです。そして中山道沿いの自動車販売店、レストランなど数軒の店舗の他は、

ほぼ全域が戸建住宅と小規模共同住宅です。畑地も点在していますが、次々住宅建設が続いています。中山道寄りの区域には、北本町時代の昭和四十年代はじめに土地付き建売住宅に入居した方が、そして、やじりはら公園寄りには、平成十年代半ばから若い方・子どもさんが、多く居住しています。コミュニティ体育祭三位入賞の原動力になられた方々です。

さて、わが「中丸五丁目自治会」は、会員・約三百六十世帯、十七班で、各班から任期一年の幹事と、任期三か月の班長を各一名選出し、年会費四百円で運営しています。班長

の三カ月の任期については、「目まぐるしい」、「すぐに番が廻って来る」一面もありますが、「すぐ任期を終える」、「自治会活動が身近になる」など、みんな運営する自治会にはプラス面が多く定着しています。

自治会は昭和五十五年六月施行以来、基本条項の成文改定を省略したままのレトロな会則の解釈・運用変更とみんなの協力によって、引き続き「会員相互の親睦ならびに共同福祉」(会則第二条)を担う自治会運営を続けてまいります。



やじいはら公園

サークル紹介

梅田会

会主 梅田 秀子

平成二十年、会の発足以来、練習場所を中丸公民館でお世話になっていきます。現会員数は、一九名で、(ほとんどが女性)です。その熟女パワーを発揮して年数回の練習成果の発表を中丸公民館まつりおよび北本市文化のつどい参加やボランティア活動など行っています。梅田会の練習は、毎月第一・第三金曜日の午後、中丸公民館で行っています。これからも仲間といっしょに励んで続けていきます。



梅田会のみなさんです

《花いっぱい運動》実施

青少年部会長

遊部 弘美

青少年部会の事業として花いっぱい運動があります。

毎年五月と十月の年二回、

中丸東小学校の四年生と一緒に公民館の花壇に花苗を植えています。

植栽の前には役員、部会員、協力員のみなさんと古い花苗を抜き、除草、土の手入れをしています。

花植えの日、子供たちと一緒に作業をすると何もなかった花壇が花いっぱいになります。以前のことになります。花植えの後、音楽の時間に習っていた「小さな世界」を子供たちみんなで合唱をしてくれたことがあります。この事は私の楽しく嬉しい思い出のひとつです。青少年部会では毎年子供たちと花を植え、楽しい時間を過ごしています。

今後のコミュニティ事業

- *中丸公民館・コミュニティまつり
3月4日(土)～ 3月5日(日)
- *地域対抗グラウンドゴルフ大会
3月11日(土)



今後の公民館主催事業

- *冬休み習字教室 12月24日(土)
- *和菓子づくり体験講座
1月18日(土)
- *星のがっこう 1月28日(土)

編集後記

今年度二回目の第五号「広報なかまる」をお届けします。

今年も残り少なくなり、この一年過ぎるのが、早い事です。中丸コミュニティの各行事も、好天気にも恵まれ猛暑の中での七夕まつり、秋空のもと体育祭、北本まつり宵祭りに、それぞれに創意工夫を凝らし、実行委員、地域協力委員のご協力を得て、無事に終えたことに感謝致します。

編集委員長

中丸コミュニティ委員会

副会長(総務) 荒巻 勲

中丸公民館ホームページ開設されました!

<http://kitamoto-community.or.jp/publics/index/20/>



中丸公民館
ヤマモノの木